

授業科目

看護研究方法論（クリティークを含む）

担当教員名 杉本 洋、金谷 光子	対象学年	3	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

本科目では、看護研究を行うにあたり必要な知識について講義し、適宜課題に取り組みながら、看護研究についての理解を深める。

授業の目的

看護研究を行う上で必要となる知識（研究・文献に関する基礎知識など）と方法（研究の進め方、文献検索・クリティークの方法など）の理解を深める。

学習目標

1. 研究に関する基礎知識が理解できる。
2. 研究の進め方を理解できる。
3. 量的研究の概要を理解できる。
4. 質的研究の概要を理解できる。
5. 文献についての基礎知識を理解できる。
6. 文献検索システムを利用して、研究に必要な情報を収集できる。
7. 文献のクリティークに取り組み、得られた情報についての判断ができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	研究に関する基礎知識（研究についてなど）	講義	杉本 洋
2	研究に関する基礎知識（研究デザイン、倫理についてなど）	講義	杉本 洋
3	量的研究の概要（量的研究の目的・方法など）	講義	杉本 洋
4	量的研究の概要（量的研究の実際など）	講義	杉本 洋
5	質的研究の概要（質的研究の目的・方法など）	講義	金谷 光子
6	質的研究の概要（質的研究の実際など）	講義	金谷 光子
7	情報収集の基礎（文献についての基礎知識）	講義	杉本 洋 他
8	文献検索の実際	講義・演習	杉本 洋 他
9	看護研究論文の実際とクリティーク	講義・演習	杉本 洋
10	看護研究論文の実際とクリティーク	講義・演習	杉本 洋
11	文献検索とクリティークの実際	講義・演習	杉本 洋
12	文献検索とクリティークの実際	講義・演習	杉本 洋
13	研究の進め方（研究計画から学会発表、論文投稿に至るまでなど）	講義	杉本 洋
14	研究の進め方とこれからの看護研究	講義	杉本 洋
15	まとめ		杉本 洋

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	系統看護学講座別巻 看護研究	坂下玲子 他	医学書院	2016年	2,400円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

課題への取り組み状況 40%
筆記試験 60%

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

水曜日11時～13時

研究室：K506

メール：sugimoto@nuhw.ac.jp.